

常任委員会

常任委員会では、議案審査のほか、住民本位の政策実現を目指した所管事務調査を積極的に実施しています。本通常会議では、次のテーマについて所管事務調査を実施しました。



総務常任委員会

新高機能消防指令システム

消防局が令和2年11月に更新し、運用を開始した新高機能消防指令システムを調査しました。新システムでは、最新の情報通信技術を活用して受信体制や大規模災害への対応の強化が図られています。

携した施策展開が必要に「高齢者の免許返納への支援には社会参加の観点からも返納後の移動手段の確保が重要」など、計画の実行性を高める視点での意見が出ました。

生活産業常任委員会

協働のまちづくり推進計画

委員会では、新たに導入したNET119緊急通報システムなどの説明を受け、災害時の電源確保や通信障害が生じた際の対応などを議論しました。

平成29年度から12年間の計画期間とした大津市協働のまちづくり推進計画が令和3年度に中期計画期間を迎えることから、現在策定中の改訂計画を調査し

教育厚生常任委員会

高齢者福祉介護保険計画の策定

介護離職ゼロ、介護人材確保、高齢者の社会参加、施設の整備目標などを定める第8期となる次期計画案を調査しました。

委員からは「介護離職ゼロに向けては地域団体や庁内外で連

※NET119緊急通報システム 発声による通報が困難な方が、インターネットを利用して通報を行うシステム

ました。

委員からは「市民活動センターの中間支援機能の強化を図るべき」「行政が主体的に担うべき役割を明確にすべき」「地域の実情把握に努め、総合的な視点でまちづくりを支援すべき」などの意見が出ました。

施設常任委員会

立地適正化計画の策定

人口減少による諸課題に対応し、市民が安全・安心・快適に暮らせる持続可能でコンパクトなまちづくりを実現するため、令和2年度中に策定される立地適正化計画案を調査しました。

目指す都市構造をコンパクト・プラス・ネットワークとする本計画について、委員からは「市民に対し分かりやすく丁寧な説明を」「地域公共交通の維持が重要」などの意見が出ました。

特別委員会

特別委員会は、臨時的かつ特に重要な案件について必要がある場合に設置しています。各特別委員会が、重要施策をテーマに調査を実施し、委員間で活発に議論しました。



公共施設対策特別委員会

庁舎整備推進事業

市では必要な耐震性を有していない市庁舎の整備について、長年検討を重ねてきましたが、令和3年度から基本構想の策定を行うことから、これまでの庁舎整備に関する検討経過および基本構想策定へ向けた考えなどについての報告を受けました。

特に市民の利便性向上に寄与する事業について調査しました。委員からは、事業の周知方法の工夫を求める意見や、さらなる市民サービスの向上につなげるため、部局間の連携を深めるとともに、体制強化を求める意見などが出ました。

交通対策特別委員会

交通諸課題の総合的な調査

委員からは、基本構想策定に当たり庁内で横断的な組織を設置することや、あらかじめスケジュールを明確にした上で着手を求める意見などが出ました。

交通諸課題の総合的な調査 交通の課題を抱える地域における移動手段の確保についての調査では、今後の市の取り組みの方向性、バス減便を巡る地域との協議状況に対する質問のほか、地域の団体の車両などを活用した移動手段の提案などがありました。

ICT活用対策特別委員会

利便性向上のためのICT事業

市が取り組みを進めるICT事業のうち、住民票の写しなどの交付申請のオンライン化や、LINEを活用した大型ごみなどの受付サービスの導入など、

市内視察で現地を確認!

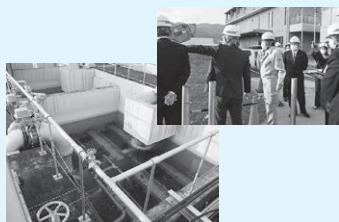
常任委員会で所管する部局の施設などの現状を確認するため、必要に応じて現地視察を実施しています。



(一例)



新高機能消防指令システムの現地視察 (総務常任委員会)



柳が崎浄水場の現地視察 (施設常任委員会)